

おかやま酪農業協同組合創立20周年記念式典

7月22日、「おかやま酪農業協同組合創立20周年記念式典」が、津山市津山鶴山ホテルにおいて行政関係者、酪農団体関係者、乳業関係者、関連業者など99名の出席をいただき、開催されました。

開会後、長恒組合長の式辞に続き、来賓の方々を代表して次の方々にご祝辞をいただきました。

衆議院議員 あべ 俊子様

衆議院議員 平沼 正二郎様

参議院議員 小野田 紀美様

岡山県議会副議長 太田 正孝様

岡山県農林水産部

食農政策企画監 有元 寿登様

津山市長 谷口 圭三様

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 隈部 洋様

日本酪農政治連盟委員長

佐藤 哲様

オハヨー乳業株式会社

専務取締役 藤本 篤様

次に、これまでに酪農振興と組合運営に多大な貢献をされた功績を称え、以下の方々に表彰状と記念品を授与いたしました。

鍵山 信儀様、入江 善康様、
松崎 隆様、千葉 靖代様、
東山 基様、岡田 穂積様、



長恒組合長の式辞

最後にになりましたが、関係機関の皆様、酪農家の皆様、携わってくださった皆様に心よりお礼を申し上げます。原点に戻り、役職員一致団結して、組合員のためにさらに頑張つてまいります。

安富 正史様、青江 一三様、
亀山 恭司様、笹野 英明様
乾杯の音頭を雪印メグミルク株式会社 常務執行役員 小坂橋 正人様にお願ひし、日本酪農の発展とおかやま酪農業協同組合の益々の繁栄を願って乾杯いたしました。

み、岡山県議会畜産議員連盟委員長 小林 義明様のご発声で万歳三唱をし、檜尾専務の閉会の辞で閉宴となりました。

長恒組合長は式辞の中で、「現在は、今まで酪農家がかつて経験したことのない未曾有の状況だが、コロナ禍はいつまでも続くことはなく、将来を見据え、組合員の経営継続のため、過去の20年間に蓄積された実績を基盤に、役職員一丸となつて酪農振興、組合運営に取り組み」と決意を述べられました。



会場風景



来賓のあべ俊子衆議院議員

「供卵牛情報と採卵計画（9月分）」について

岡山県農林水産総合センター 畜産研究所

9月の採卵計画をお知らせします。

今回から、牛床サイズとの比較データとして、供卵牛の体高、体長データを参考までに追加しました。

ご利用の場合やより詳細な情報が必要な場合は、最寄りの家畜保健衛生所、受精卵移植師の方等にご相談ください。

なお、供卵牛の評価を牛群検定成績から行うため、検定参加農家の方を譲渡対象としています。

また、採卵予定日や交配予定種雄牛は牛の体調・精液の確保状況等により、急遽変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

次回（10月6日）を予定しています。

※ご意見ありましたら、よろしく願います。

上段：供卵牛（元系統）識別番号	牛群改良情報（2022.2月）	採卵予定日
中段：交配予定種雄牛	評価種別・各指数・評価値	
下段：改良の方向性		
OAC ジュリエット ブルーマスター ジータ (ジュリエット) 年齢 体高 体長 1378071128 04-11 154.0cm 182.3cm 交配予定♂：ピーク アルタ ゴープロ ET (米NTP第8位) ジータの特徴は何と云っても、乳脂量（乳脂率改善型）、低い体細胞スコア、繁殖性の良さです。今回は、乳量改善に焦点をあて、ヒーリクス産子の中でも高評価を受けるゴープロを選定しています。	GEBV 総合指数 2% 2044 長命連産効果 1% 102633 産乳 3% 1676 耐久性 19% 199 疾病繁殖 3% 169 乳代効果 22% 55660	9 / 8
OAC シャーレッティ ハイヌーン シャーロット ET (シャーレッティ) 年齢 体高 体長 1354871995 03-02 145.3cm 165.2cm 交配予定♂：パインツリー バリー ET (米TPI第45位) 乳量タイプが多いシャーレッティの系統で、この牛の特徴は、やや小型ながら高乳量を維持する効率の良さ、また高乳量ながら高い繁殖性を持つなど、両立し難いものをバランスよく両立している点です。今回は、管理のしやすさに定評のあるバリーを選定しました。	GEBV 総合指数 2% 2017 長命連産効果 20% 49663 産乳 1% 1960 耐久性 55% 23 疾病繁殖 41% 34 乳代効果 3% 105840	

※GEBV：EBV+ゲノミック、GPI：ゲノミックのみ の評価値です。

※GPI評価の%順位は比較のため、換算表を用いてEBVの%順位に換算しています。



ビタミン摂取について

全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 中四国事務所 大田 篤志

こんにちは。今年、全酪連に入会し、2ヶ月間の蒜山での研修後、6月から鏡野にある中四国事務所に配属となりました大田と申します。この場を借りて少し自己紹介をさせていただきます。

大阪府の八尾市出身で、大学の4年間は鳥取で過ごしました。ドライブが趣味なので、岡山にも何度も行きましたが、牛舎がこんなに近くにあるなんて知りませんでした。農学部でしたが、植物系の学科だったので、牛については全酪連に入ってから日々学んでいるところです。飼料、繁殖や飼養管理など酪農には幅広い知識が必要で、まだまだわからないことだらけの私ですが、よろしくお願いいたします。

さて、今年は梅雨が過去にないくらい早く明け、暑い日々が続いています。そこで今回は夏場に気をつけたいビタミン摂取についてお話させていただきます。

まず、ビタミンの種類、機能や欠乏症を表1に書きました。

ビタミンは脂溶性ビタミンと水溶性ビタミンに分けることができます。

第一胃が発達した乳牛では、多く

のビタミンB群とビタミンKは第一胃内の細菌によって合成されます。ビタミンCは組織内で合成され、ビタミンDは日光により皮膚で合成されます。日本の乳牛の飼養形態では多くが日光の当たらない環境である

◇**ビタミンA**
ビタミンAは生体内で合成できないので、飼料中の給与が必要です。牛は生草やサイレージに含まれるβカロテンを体内でビタミンAに変換します。乾草やサイレージのβカロテンは調製過程で分解されてしま

表1

種類(脂溶性)	機能	欠乏症
ビタミンA	視覚・聴覚・生殖機能の維持、免疫の維持など	繁殖障害、乳房炎誘発、夜盲症など
ビタミンD	カルシウムの吸収促進、歯や骨の発達、成長促進など	子牛のくる病、骨軟化症など
ビタミンE	抗酸化作用、細胞膜の安定、生殖腺の維持など	子牛の白筋症、繁殖障害
ビタミンK	血液凝固作用	血液凝固不全
種類(水溶性)	機能	欠乏症
ビタミンB群	エネルギー代謝、脂質合成、核酸合成など	食欲不振、成長不良
ビタミンC	コラーゲン合成、メラニン形成	壊血症、軟関節

うので、含有量は低くなります。濃厚飼料の割合が高い場合には、第一胃の微生物によってビタミンAが分解されやすくなります。また、硝酸態窒素はビタミンAを破壊してしま

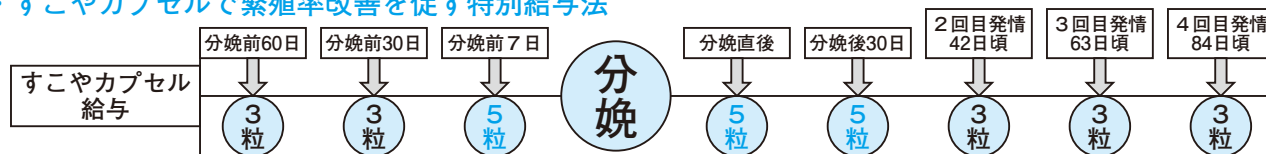
◇**ビタミンE**
粗飼料中に含まれるαートコフェロールを変換しビタミンEを合成します。しかし、ビタミンAと同様に、サイレージや乾草へ調整すると含有量が低くなります。
夏場に暑熱ストレスを受けた牛は体内で活性酸素を発生させ、酸化ストレスを引き起こします。活性酸素は細胞機能を低下させ、疾病の可能性が高くなります。抗酸化作用を持つビタミンEを給与することは、牛へのストレスを軽減することにつながります。他に抗酸化作用を持つのは、ミネラルのセレン(Se)があります。
◇**すこやかカプセルの紹介**
これまで、ビタミンAやEの必要性についてご説明しました。この章では、本会ビタミン製品の「すこやかカプセル」の説明をします。「すこやかカプセル」にはビタミンA、D、Eに加え、抗酸化作用を持つセレンが含まれています。含まれている成分及び、すこやかカプセルの給与例につきましては表2にまとめています。6月から9月まで、キャンペーンを行っているので、この機会にぜひ利用してみてください。特に、分娩後は血漿中のビタミンAや

場合は、ビタミンAの給与が必要になります。

表2

すこやかカプセルの給与例

・すこやかカプセルで繁殖率改善を促す特別給与法



・すこやかカプセルに含まれている成分

ビタミンA	800,000国際単位
ビタミンD	40,000国際単位
ビタミンE	400mg
有機セレン	5ppm
βカロテン	

※すこやかカプセルは、飼料の上に乗せるだけで、簡単に給与できます。
 ※ビタミンAとEは、十分量を給与すると免疫性が高まり、いろいろな病気から乳牛を守ります。また、体細胞数を制御する効果もあります。
 ※受胎率を向上させることは、総生産乳量のアップとなり、酪農家の利益につながります。すこやかカプセルのよい発情来潮効果をお試しください。
 ※繁殖成績の改善には、発情予定の3日前に3粒すこやかカプセルを給与してください。

・農研機構…ビタミンA・E給与による乳牛の繁殖成績の改善 大分畜試
<https://www.naro.affrc.go.jp/org/karc/seika/kyushu-seika/2001/2001113.html>
 ・高泌乳牛の代謝特性と暑熱ストレスの影響 久米新一
 報告書 (kyoto-u.ac.jp)
 ・酪農ジャーナル 中辻浩喜
 高泌乳牛管理の注意点とその栄養について 酪農ジャーナル電子版【酪農PLUS+】(rakuno.ac.jp)

ビタミンEの濃度が下がると言われています。分娩前後だけでも、カプセルを使うことで、移行期の管理が楽になります。飼料高騰が続いていますが、今こそ繁殖や飼養管理を再度ご確認していただきますようお願いいたします。今回はビタミンの話でしたが、ビタミンだけが充足しているだけでは牛の管理はうまくいきません。全体的にバランスよく栄養素を摂取させることが大事になります。夏は牛にとって厳しい季節となりますが、全酪連職員も全力でサポートさせていただきますと考えておりますので、無事に乗り切ってくださいませよう。

中販連 良質生乳出荷者表彰

中販連管内5県による統一乳質評価基準において、令和3年度良質生乳出荷表彰規程に基づき、表彰状が授与されました。岡山県内では6名の方が見事受賞されました。

表彰授与式は岡山市のピュアリテイまきびにて中国管内の上位受賞者の方々にお集まりいただき受賞式が執り行われました。大変おめでとうございます。

なお、表彰者基準、受賞者一覧については次回の中販連だよりをご覧ください。



令和3年度良質生乳出荷者表彰式

ホルスタイン部門

年間乳量250 t 未満の部

吉備中央町 草地 勝弘 優秀賞 3,390点	(FAT平均4.00% SNF平均9.02% 体細胞平均11.0万 細菌数平均0.5万)
高梁市 鈴木 久治 優良賞 3,345点	(FAT平均3.91% SNF平均8.98% 体細胞平均 9.2万 細菌数平均1.6万)
勝央町 治郎丸雄一 優良賞 3,320点	(FAT平均3.99% SNF平均8.96% 体細胞平均14.0万 細菌数平均0.9万)

年間乳量250 t ~500 t 未満の部

倉敷市 三宅 安史 優良賞 3,770点	(FAT平均4.01% SNF平均8.92% 体細胞平均 6.3万 細菌数平均0.6万)
----------------------	--

ジャージー部門

真庭市 (公財)中国四国酪農大学校 最優秀賞 3,090点	(FAT平均5.24% SNF平均9.67% 体細胞平均13.8万 細菌数平均1.5万)
真庭市 丸山 昭博 優秀賞 2,890点	(FAT平均5.22% SNF平均9.48% 体細胞平均15.5万 細菌数平均1.1万)

岡山県酪農政治連盟 第21回通常総会開催

6月29日、岡山県酪農政治連盟(委員長 三宅 穰次)の「第21回通常総会」が、おかやま酪農協本所3階大ホールにおいて、代議員制度による会員31名出席のもと、3年ぶりに盛大に開催されました。



三宅委員長の挨拶

開会にあたり三宅委員長は、国内外の酪農情勢や昨年度の酪政連の要請活動を報告し、「今年は、コロナによる長いトンネルを抜けやっと実開催ができたが、酪農の経営状況は飼料価格の急激な高騰もあり、出口の見えない状況だ。乳価の値上げしか打開策はないが、コロナ禍では乳価値上げのデモ行進も難しく、国としても乳価値上げを応援してほしい。酪政連として、国、県の議員の先生にしっかり要望を届けたい」と挨拶されました。最後に今回の参議

院選で、酪政連は、岡山県選挙区は小野田候補者、比例区は藤木候補者を推薦しており、何としても我々の声を国政に届けるために、くれぐれもよろしくと会場の会員にお願いしました。

ご来賓の方々より、次のようなご挨拶をいただきました。

・橋本 岳衆議院議員

「酪農を取り巻く状況は大変厳しいが、今日の三宅委員長の言葉を重く受け止め対策を考えたい」

・松島 幸一岡山県議会議員 畜産振興議員連盟事務局長

「現在の畜産業は飼料・燃料高騰と2重3重の苦渋がある。県は配合飼料高騰対策を打ち出しましたが、輸入粗飼料や自給飼料に支援がなく、足りないとの声も聴いている。今後検討しなければと考えている」

・福島 恭子岡山県議会議員 農林水産委員長

「酪農業界は見通しが見えない中で大変ですが、県としても6月に補正予算で配合飼料高騰対策を可決した」

・坂本 保日本酪農政治連盟 幹事長

「脱脂粉乳の過剰在庫、輸入粗飼

料・配合飼料の高騰でこの2年の間に畜産経営は危機的状況となっていることを政府も状況は理解している。秋には乳価の期中改定もそれなりの上げ幅となつて欲しい。酪政連としても声を大にして政府に要請していく」

・植野 光雄中国生乳販連 参事

期中価格改定に向けた乳価交渉の経緯を詳細に述べられ、「国、県への要請の必要もお願いし、現在の不十分な支援の部分は乳価で反映させたいという思いから中販連は15円以上の値上げを頑張つて交渉していく」

・檜尾 康知おかやま酪農協同組合 代表理事専務

「配合飼料や輸入牧草が100円を超えるような状況となり、生産者の努力でどうにかなるというレベルの話ではなくなってきました。この状況を打破するには期中の乳価値上げの実現しかないと考えています。政治連盟の方々は、厳しい状況の中ますますのご活躍を期待いたしております」

書面の関係で割愛させていただきますが国会議員の秘書の皆様にもご挨拶をいただきました。

制により、備北支部 小倉 清志さんにお願ひし、スムーズな議事進行がなされ、令和3年度の運動報告と収支決算、令和4年度の運動方針と収支予算案、会費賦課徴収の件、役員手当支給に関する件、すべての議案は代議員の皆様の慎重審議により全会一致で可決されました。

議事終了後、大会スローガンの採択においては、備北支部 富谷 光作さんにお願ひし全員起立し、力強くスローガンを唱和しました。

【スローガン】

・指定団体制度機能・役割の維持と酪農生産基盤の維持対策を強化しよう

・配合飼料価格安定制度の更なる充実を図ろう

・良質乳の生産と牛乳・乳製品の消費拡大と理解醸成を図ろう

・自給飼料生産を拡大しコスト低減を図ろう

・県内後継牛を確保し経営安定を図ろう

・酪農経営安定のため要請活動の一層の強化を図ろう

今後、会員皆様の貴重な意見、要望をいただきながら国、県に要請活動を展開してまいります。ご指導、ご協力をお願いいたします。

(岡山県酪農政治連盟事務局)

女性部全体交流会

7月7日、「第14回おからく女性部全体交流会」を作東バレンタインホテルにおいて開催しました。今年は3年ぶりの開催で、52名の参加がありました。

研修会の講師には、龍谷大学などで非常勤講師をされています大竹晴佳先生をお迎えし、令和2年度に先生がおからく女性部会員を対象に実施したアンケート「岡山県における酪農家女性の仕事と生活に関する調査」の結果報告として、講演していただきました。

まず、アンケートに116名の方から回答をいただき、ご協力に心から感謝申し上げますとの言葉をいた



講師の大竹晴佳先生



牛乳の乾杯で始まった懇親会

だきました。先生は大学講師になつて最初の勤務地が新見市で、それからずっと岡山県の酪農について調査・研究を続けておられるそうです。

皆さん、自分たちの回答したアンケート結果がどのようになっているのか、とても興味深そうに講演を聞いておられました。

懇親会は岡山県産牛乳の乾杯で始まり、美味しい食事をいただきながら、久しぶりの再会でお話も弾み、時間があっという間に過ぎていったのではないのでしょうか。先生のアンケート結果で、〃どのような行事に参加されてきたか〃との問いに〃女性部の支部交流会や全体交流会〃と

いう回答が上位でした。また〃交流や研修に何を期待しているか〃との問いには、〃自分と同世代の女性酪農家との交流が楽しい〃。酪農に関する知識を得たり、技術を学ぶことができる〃という回答がどの年代でも上位でした。

この2年間はほぼ全ての行事が中止となり交流の場もありませんでしたが、地域の酪農家が少なくなったからこそ、組織を通じた集まりの場で、日頃の想いを共有することが重要になっていると改めて認識しました。

終わりに大竹先生のアンケート結

おからく酪農ヘルパー利用組合総会開催

7月12日、「おからく酪農ヘルパー利用組合総会」が開催されました。

協議事項の「令和3年度事業報告・収支決算承認」、「令和4年度事業計画（案）・収支予算（案）承認」、「ヘルパー利用組合会費徴収」等につきましては、慎重な審議のうえ、すべて原案通り可決されました。

今後もヘルパー制度の充実と強化に努めてまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

（生産支援課）



総会のようなす

果のまとめをご紹介します。

「本調査結果から、酪農の仕事に『主として担当』し、夫と肩を並べて経営の要となっている酪農家女性の皆さんの姿が浮かび上がってきました。酪農経営の意思決定に当たって、牛舎での作業を自律的に担い、日々、牛をよく観察して仕事をしている女性の意見は無視できないことも分かりました。酪農を取り巻く状況が厳しさを増す中で、牛に一番近い場所生産現場を担う酪農家女性の声が、社会的にも耳を傾けられることが重要だと考えます」

（生産支援課）

第50回全国酪農青年女性

酪農発表大会開催

7月14日・15日、「第50回全国酪農青年女性酪農発表大会」が、東京都で開催されました。3年振りに、一般参加者、来賓の方々を招集しての通常開催となりましたが、従来よりも規模を縮小し、アトラクションなどで大いに盛り上がる懇親会も、

今回は食事会として和やかに開催されました。

また、大会2日目には、1992年バルセロナオリンピック金メダリストで、現在はスイミングアドバイザーやスポーツコメンテーターとして活躍されている岩崎恭子氏による

第50回大会特別記念講演がありました。

審査結果について

は、酪農経営発表の部は、6名の発表者の中から「人を生かす酪農経営 中野牧場が目指す地域貢献」と題して発表された北海道酪農青年女性会議の中野大樹さんが農林水産大臣賞を、意見体験発表の部は同じく6名の発表者の中から、「私が選んだ道」酪農家に嫁いで22年」と題して発表された関東甲信越酪農青年女性会議の藤田幸子さんが最優秀賞を受賞されました。

(生産支援課)



西日本酪農女の皆さん

びほく酪農組合

酪農政治連盟備北支部通常総会

7月14日、「びほく酪農組合・酪農政治連盟備北支部」の総会が、高梁市松原町「神原荘」において組合員参加により3年ぶりに開催されました。

鍋島公也組合長の開会の挨拶の後、令和3年度乳質表彰が行われ、最優秀賞に石井吉光さん、優秀賞に鈴木久治さん、上森亨さん、努力賞に三上隆久さん、森脇理さんが表彰され、カップと賞金がそれぞれ贈呈されました。

続いて、高梁市農林課

内田弘樹課長、美作県民局畜産第二班 定森総括副参事、オハヨー乳業(株) 櫻井克久課長、長恒組合長よりご祝辞をいただきました。

鍋島組合長が議長を務め、第1号議案から第4号議案まで審議され、全て承認されました。

続いて、酪農政治連盟備北支部の総会が行われ、三宅穰次委員長の挨拶の後、三宅議長長の進行により、第1号議案から第3号議案まで審議され、全て承認されました。

総会終了後、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、懇親会も実施され、久しぶりに懇親を深めました。

(南支所びほく事務所)



びほく酪農組合総会

牛ってこんなに大きいんだ

7月23日、「牛を描く絵画大会」をまきばの館で開催しました。

当日は18名の参加があり、畜産研究所の乳牛を見ながら牛の絵を描いてもらいました。

参加者は、牛の顔を近くで観察したり、牛によって模様が違うことに感心したりしながら、思い思いの牛の絵を完成させていました。初めて本物の牛を間近で見て、その大きさに驚いたという感想もありました。

今回描いた絵を岡山県酪農乳業協会主催の「牛乳大好き！絵画コン

クール」に応募するという方もいました。

イベントの最後には完成作品を持ってモデルの牛と記念撮影も行い、牛に親しみを持ってもらえたイベントとなりました。また、県産牛乳についてのチラシを配布し、消費拡大を呼びかけました。まきばの館では引き続き畜産に親しみを持ってもらえるイベントを実施していきます。

(岡山県農林水産総合センター 畜産研究所)



牛の絵、完成！

笑味ちゃん天気予報がやってきた！

(RSKテレビ) 月々金 18時50分より

7月11日の笑味ちゃん天気予報の担い手紹介コーナーで、勝田郡奈義町の小林修二さんが紹介されました。

小林さんは就農21年目で25頭の牛を飼育されています。「健康で長生きする牛」を育てるよう心掛け2006年生まれの牛が生涯乳量10万kgを超え表彰されました。

地域の農業・酪農の担い手としての今後の活躍を応援したいと思います。

(生乳課)

番組では、曜日によりテーマを決めて放送しています。

・月曜日 担い手・JA職員紹介・

高校生の紹介

・火曜日 農畜産物の紹介

・水曜日 火曜日に紹介した農畜産物を使った料理の紹介・

栄養士による料理・栄養等の紹介

・木曜日 JA活動紹介・市町村の紹介

・金曜日 直売所・イベント紹介

搾乳等お忙しい時間帯の放送になります

観てください。また、取材にもご協力

力くださいますようお願いいたします。

す。



大型トラクターの前でインタビューを受ける小林修二さん(左)

ひろば

酪農と牛乳に

適正な価値を

瀬戸内市 小橋 敏行

2022年3月18日、ポッドキャスト番組「酪していきぬくラジオ」の配信を開始した。酪農を息抜きしながら生き抜く話を牛乳に見立てて毎日一杯お届けする番組だ。

東京からUターン就農して5年が過ぎた。

毎日、一人で搾乳作業を行っている中で欠かせないのが、片耳に付けたイヤホンから聞こえてくる声である。お気に入りのポッドキャスト番組のパーソナリティの声だ。

毎日、朝晩5時間かけての搾乳作業は決して楽しくハッピーな時間ではない。どちらかといえばいつも決まったことを淡々と遂行していく流れ作業だ。

当然、乾乳・初乳搾乳・検定などのイベントや高乳量の個体などあればモチベーションが上がったりもする。ただそれはどれも所詮は一過性のものだ。

そんな毎日を救ってくれたのが

ポッドキャスト番組を代表とする音声メディアだ。

パーソナリティの話し声を聴きながら行う作業は、とても有益で時間の流れを加速させてくれる。

搾乳しながら頷いたり笑ったり驚いたり感動したり、時には話の内容に感情移入して涙を流しながらミルカーを運ぶこともあった。そんなある日、ふと思ったのである。「僕も音声配信をしたい」

新型コロナウイルスから始まり戦争や世界情勢、そして円安の影響を受け、酪農家は過去に例をみない苦境に立たされている。

憧れのポッドキャストに自分もなりたい！と同時に酪農家が今おかれている現状を伝えなくてはいけないと強い使命感のようなものを感じたのである。

番組では、酪農に関する話題は

もちろんだが、一酪農家のリアルな日常と経営状態、僕の牧場を訪れる業者さんにゲストとして出演してもらったり、一般消費者のリスナーさんも参加できるよう毎月テーマを決めて曲のリクエス

トを募集し番組内（Spotify限定music and talk）で流したりしている。おかげさまで、累計再生回数7300回を超えた。（2022年7月25日時点）

生乳を生産するコストは上がり続けている。思うように牛乳にコスト転嫁できない現状にただ泣き寝入りしてはいけない。酪農家だけにコスト増の大半を負担させるのはあまりにも理不尽である。僕たち酪農家は声をあげ、消費者様に牛乳の価値を伝え、そして酪農家自身もこの苦境を生き抜くために変化していくなくてはならない。

少々熱くなりましたが、たまには息抜きがてら「酪していきぬくラジオ」一杯飲みまきてください。お口に合いましたら。

牛の御霊を祀る

6月30日、おかやま酪農協の鎮魂碑の前で「畜魂祭」を執り行いました。

津山市一宮の中山神社の横林神官をお迎えし、おかやま酪農協役員をはじめ、オカラクミート(株)の出席をいただき、数々の牛の御霊を鎮めるため、お祓いをしていただき、牛の御霊に感謝をいたしました。

(流通課)



ミルクレシピ紹介

冷や汁

“暑い夏にぴったり”



★材 料（2人分）

ごはん……………300g
(軽く茶碗2杯分)

鶏ささみ……………大1本
酒……………大さじ1

A { 牛乳……………200ml
和風だしの素(顆粒)小さじ1
みそ……………大さじ1
白すりごま……………大さじ2

みょうが……………2本
しょうが……………1片
トマト……………1個
きゅうり……………1/2本

★作り方

①鶏ささみは筋をとり、観音開きにする。酒をかけ、電子レンジ（500W）で1分加熱して余熱で中まで火を通し、冷ましておく。

②みょうがとしょうがはせん切りにする。トマトは1cm角に切る。きゅうりは薄い輪切りにする。

③Aを合わせておく。

④①を手で細かくほぐし、蒸し汁は③に加える。

⑤器にごはんを盛り、鶏肉と野菜をトッピングする。③をかけ、混ぜながらいただく。

★栄養成分（1人分）

エネルギー	437kcal	カルシウム	220mg
たんぱく質	18.0g	コレステロール	33mg
脂質	8.6g	食塩相当量	1.9g
炭水化物	71.0g		

(一社)Jミルクサイトより

理事 会 報 告

令和4年6月30日、第260回理事会を理事11名、監事3名が出席し、開催した。

長恒組合長より酪農一般情勢等について報告された。

その後、次の事項を協議し、決定した。

○令和4年度生乳需給安定化対策

令和4年度6月の生乳需給安定化対策の進捗状況等について報告した。

○定例監事監査の結果に対する回答について

令和3年度決算に係る監事監査報告に対する回答を監事に報告した。

○職員の夏季手当等について

令和4年度職員の夏季手当等の支給を決定した。

○牛中毒症の発生農家への対応について

該当農家の状況を確認し、支援対策内容を決定した。

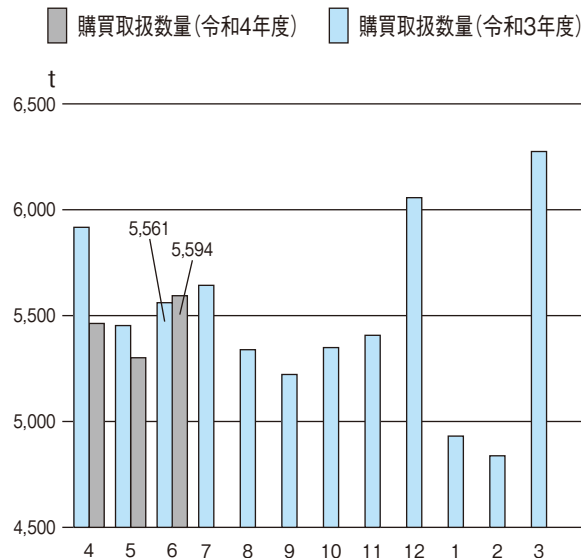
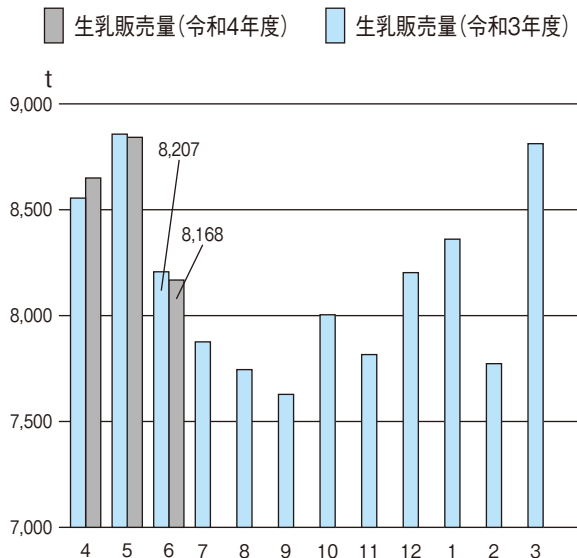
○20周年式典について

記念誌・開催内容について協議し

た。
○農協法第27条3項等閲覧等答弁書について
農協法第27条3項等閲覧等答弁書について内容・対応方法を確認した。
○報告事項
全戸巡回の日程について報告した。



おからく事業実績



生乳統計

※中央酪農会議速報より抜粋

地域	月	生産量 (トン)	用途別処理量 (トン)			前年比 (%)			
			飲用乳等向け	乳製品等向け	その他	生産	飲用	乳製品	その他
全国	6	606,485	311,940	149,047	145,498	99.8	96.1	105.3	102.7
	4~6	1,864,773	917,341	505,725	441,703	100.6	97.2	105.5	102.8
岡山県	6	8,164	7,873	213	78	99.6	98.7	152.1	104.0
	4~6	25,613	23,915	1,367	331	100.1	98.8	128.8	104.7
北海道	6	347,447	72,829	133,704	140,914	100.1	91.7	102.3	102.8



8月の主な行事

- 1日 西大寺地区全戸巡回
- 2日 津山支所運営委員会
- 3日 定例監事監査 (～4日)
- 5日 全共出品対策協議会総会
- 18日 勝英地区全戸巡回
- 23日 管理職会議
- 24日 備南地区全戸巡回
- 25日 びほく地区全戸巡回
- 29日 津山・真南地区全戸巡回
- 30日 蒜山地区全戸巡回
- 31日 理事会

北海道初妊牛価格

7月については、本格的な暑熱期に入り引き合いは強くない時期ではあるが、一定の更新需要により、平均価格は税込53万5千円（前月比7千円安）と持ち合いで推移しました。

8月については、お盆明けに市場が集中し、秋分娩中心となり例年需要も出回り頭数も増加する時期となり、飲用向け等の乳価期中改定が決まったことは好材料であるが、飼料等のコスト増は重く更新需要が中心の状況は変わらないと推測され、相場は持ち合いで推移することが予想されます。